

2023 福井県レフリースタディウム（RAC）募集要項

1. 設置の趣旨

地域・県でレフェリーを目指す若手が多くみられる状況を踏まえ、サッカー競技をプレーしながら世界で活躍できるトップレフェリーを目指す若手審判員に対して、福井県内にレフェリースタディウムを設置することで、短期間で集中的に技術や知識の習得、人間性を養う指導を行う。

2. 特色

- ①総合的な指導により、豊かな人間形成と社会人としての資質を醸成する場を提供する。
- ②実践的な指導を中心に、審判に必要な基本となる知識と基礎となる技術の習得を援助する。
- ③少人数制クラスによるきめ細かく指導する。
- ④アカデミー担当者、県インストラクターを中心とし、集中的に指導する機会を設ける。
- ⑤北信越FAやJFAが提供する遠隔講義などを含めた幅広い研修の機会を提供する。

3. 求める人

- サッカーを愛し、レフェリー活動に情熱をもっている人
- 日頃から高い目標を設定し、常に意欲的に自己改革を図る人
- レフェリーとして活動する環境を自ら能動的に構築する人
- 仲間と力を合わせて、レフェリーの社会的地位を高める人

4. 応募資格

1年間の研修を通して、RAC在籍中あるいはRAC修了後1年以内に、サッカー2級審判員資格の取得が見込まれる者で、以下の条件を満たしていること。

- 1年間のカリキュラムに、自己の環境（家庭、学業、勤務など）を整えて、休まずに参加できる者。（審判員としての将来が保障されている事業ではないことを踏まえ、自己の将来設計が【進学、就職、家庭など】を立てられていることが望ましい）
- 原則17～23歳（2022年1月1日現在）の3級審判員（23歳以上の場合でも問い合わせください）
- 応募書類を提出する時点で、サッカー3級審判員であること。
（ユース審判員の場合、県FA審判委員会推薦にて4級審判員でも参加を認める）
- その他、県FA審判委員会が応募を認めた者（海外での資格取得者など）

5. 募集人員

- 4名程度
（人数が未達の場合は検討いたします）

6. 就学期間

- 2023年5月から2024年3月まで

7. カリキュラム(別紙)

- 内容

競技規則の理解、サッカー競技の理解、トレーニング理論、実践、審判実技、プラクティカルトレーニング、レフェリーマインドなど

【研修】

- ・ 定期研修：研修場所は「福井県サッカー協会」、年11回程度（毎月1回）
- ・ 試合研修：RAC担当インストラクターからの指導を月1試合程度(毎月1回)

8. 経費

- 交通費、宿泊費は、原則、受講生の負担とする。

9. 応募手続き（2023年4月から募集開始）

- 提出書類

参加申込書（様式1、パスポートサイズ（縦4.5cm×横3.5cm）の写真貼付）

- 応募手順

応募希望者は、上記提出書類を福井県サッカー協会審判委員会宛にメールで提出してください。

提出先：referee_fukui@yahoo.co.jp

〒910-0016 福井県福井市大宮6丁目17-17

一般社団法人 福井県サッカー協会審判委員会事務局 宛

- 応募締め切り

※2023年4月28日（金）締め切り（必着）

10. 選考

- 選考方法

- ① 書類選考
- ② 応募者多数の場合は、第2次選考(体力, 筆記, 面接, 実技等)を実施する。

担当：片山 卓博（県レフェリーアカデミー）

〒910-0016 福井県福井市大宮6丁目17-17 一般社団法人 福井県サッカー協会 TEL：0776-28-2990
福井県審判委員会事務局内